

救急医学科を受診されていた患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療情報を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は関西医科大学総合医療センター研究倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、病院長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》人工呼吸器管理を要する重症患者における栄養療法の研究

《研究機関名・研究責任者》関西医科大学総合医療センター 救急医学科 助教 丸山修平

《研究の目的》重症患者に対する栄養管理が、その後の回復や予後にどのような影響を与えるかを明らかにするため。

《研究期間》研究許可日～2025年12月31日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

2016年6月1日から2020年3月31日、2023年9月1日から2024年9月30日の間に当院で入院された患者さんのうち、3日以上人工呼吸器での治療を受けた患者さん

●研究に用いる試料・情報の種類

- 1) 臨床所見（年齢、性別、入院時体重・BMI、既往症）
- 2) 集中治療部門への入室時の病名
- 3) 血液所見（血算、生化学検査、凝固止血検査、血液ガス検査など）
- 4) 各栄養素・電解質の投与量（経腸栄養、静脈栄養、点滴製剤、内服薬など）
- 5) 転帰

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での検体・診療情報等の取扱い》

お預かりした診療情報等は、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は、救急医学科の研究費により実施しているものです。研究分担者は、外部の企業からの講演料を受けております。これらについては自己申告し、研究責任者および研究分担者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。資金提供者等の利益や意向に影響されることな

く、患者さんの不利益につながることはありません。

\*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学総合医療センター 救急医学科 担当医師 助教 丸山修平

大阪府守口市文園町10番15号

電話 06-6992-1001 (代表) FAX 06-6993-9623